



むさし台

令和4年7月20日

No. 5

府中市立武蔵台小学校

校長 南條 吉男



<http://www.fuchu11s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

～ 今年の夏休みを、どう過ごしますか？ ～

校長 南條 吉男

一学期は、多くの保護者や地域の皆様から様々なご支援、ご協力をいただき、教育活動を実施することができましたことに心より感謝申し上げます。

今日で一学期が終わり、8月28日（日）までの39日間、子供たちが楽しみにしている夏休みとなります。本日お渡ししました通知表「あゆみ」をぜひ、お子様と一緒にご覧いただき、お子様が一学期に頑張ったところを大いに認め励ましていただきたいと思います。そして今後、お子様が意欲をもって学習や生活に取り組めるようご活用いただければ幸いです。

さて、明日から始まる夏休みを皆様はどのように過ごされますでしょうか？

昨年度の夏は「東京オリンピック・パラリンピック2020」が開催され、多くの日本人選手の活躍や大会を支えてくださったボランティアの方々のおかげで、日本全国で大きな盛り上がりを見せるとともに、日本の国民に勇気と希望を与えてくれました。残念ながら、パラリンピックの学校連携観戦は中止となってしまいましたが、テレビ等のメディアを通して、様々な競技を観戦された方もいらっしゃるでしょう。また、大会をきっかけにして、新しいスポーツに挑戦を始めた方もいらっしゃるでしょう。

39日間をどのように過ごし、どのような夏にしていくのかは一人一人違います。

1. 普段は時間がなくて、やりたくてもなかなかできなかったことに取り組んでいく「挑戦の夏」。
2. 自分の知らなかったことや今まで体験したことがなかったことに取り組んでいく「発見の夏」。
3. 自分があまり得意ではないことを少しでも克服していく「努力の夏」。
4. 自分が得意な部分をさらに伸ばしていく「飛躍の夏」。

子ども達の夏は、果たしてどのような夏になっていくのでしょうか。ぜひ、お子様と一緒に夏休みの過ごし方を話し合っ無理のない計画を立てていただき、実りある39日間にしてほしいと思います。

様々な体験を通して一回りも二回りも成長したお子様に、8月29日（月）の2学期始業式に会えることを楽しみにしています。